

# 発作治療薬 吸入指導チェック表

ID:

患者名:

用法用量（1回 1吸入）

基本は医師の指示どおり（1日8吸入まで）  
 次の吸入まで4時間あけること  
 発作時は20分間隔をあけて使用

① アドヒアランスの向上のため、  
 最初に薬の効果について  
 説明を行なう

メプチンエアール・サルタノール・アイロミール

③ カウンターが「0」になったら、新しいものと交換する。「0」になってもしばらくは噴霧できるが、分量は減少している。

①薬の効果の説明									
②用法用量の説明									
③カウンターを確認 使用可能回数を説明		メプチンは 100 吸入 サルタノール・アイロミールは 200 吸入							
（注意点）									
初回準備	④空噴霧	メプチンエアールは 2 回 アイロミールは 4 回空噴霧を行なう 1 週間以上使用していない場合も同様 サルタノールは不要							
	⑤吸入器を振る	ガスと薬が均一に混ざるようしっかり振る							
吸入手順	⑥息吐き	苦しくない程度に息を吐く							
	⑦吸入器をくわえる	吸入口を、軽く歯で噛んでくわえる							
	⑧薬の吸入	息を吸い込み始めると同時に 1 回ポンベを押して、 <b>ゆっくり深く</b> 吸いこむ							
	⑨息止め	苦しくない程度に <b>できるだけ長く止める</b> （5 秒程度）							
	⑩息吐き	鼻からゆっくりと息を吐き出す							
	⑪1 回2吸入以上の場合は⑥～⑩を繰り返す								
	⑫うがい	必ず必要ではない							
⑬保管・お手入れの説明		ポンベに水をかけない							
		確認者名							

⑤ 薬と噴霧ガスを均一にするために、容器を十分に振る。  
 振る必要のない溶解型の製剤も、統一をはかるため、振るよう指導する

⑥ 息吐きしないと、うまく吸入できないため、しっかり息吐きできているか確認する

⑨ 鼻から息を吐くことで、ゆっくりとした呼気になり、肺の沈着性が良くなる

⑫ 必ずしもうがいが必要ではないが、ICS との統一をはかるため、うがいを指導する。

◎正しくできる    ○できているが再確認必要    △できていない

補助資材



模擬薬と MEP-LEP

メモ